

2019年6月26日

福岡支部事業部

ボランティア活動の実施について（福岡支部）

地球環境美化活動『ラブアース・クリーンアップ2019』に福岡支部が参加しました。

ラブアース・クリーンアップは、市民、企業、行政が協力し、海岸、河川、公園などを一斉に清掃を行う環境ボランティア活動です。



【参加者で集合写真】

活動は、福岡市内の昨年と同様に約200の会場で行われました。

因みに昨年は、過去最大の約4.5万人が参加したとのこと。

今年は6月23日（日）に開催されました。

福岡支部は、九電福岡商友会の声掛けにより、福岡市中央区の福岡城址（旧平和台球場）に集合し、九電福岡商友

会ほか多数の企業やボーイスカウトの子供たちなど一般参加者と共に、清掃活動を行いました。

当日は、観測史上一番遅い梅雨入りとなる前の爽やかな好天のもとで行われ、汗をかいても涼風が心地よく感じられました。

（参考：城址公園横福岡管区气象台データ 6月23日10時23.9℃、北の風6.8m/s）

今回の活動には、松野支部長以下総勢8名で参加し、城址公園内を歩きながらゴミ拾いと草取りを行いました。

清掃途中に本丸跡でボランティアの方から福岡城の名前の由来や黒田如水、長政の話に加えなぜ天守閣がないのかなどの説明を聞くこともできました。

（福島正則など外様有力大名が改易を受けそれを恐れて天守閣を無くした説）

私たち九州電気保安協会福岡支部は、地域に根差した地域貢献活動に取り組んでいますが、今後も継続してこのような活動に積極的に取り組んでいきたいと考えます。

以上